

# 防災協だより (133号)

【発行所】(公社)神奈川県高圧ガス防災協議会  
 横浜市中区尾上町1-4-1 (関内STビル11階) 電話045-212-1454  
 【編集責任者】企画部会長 山岡 信之  
<http://www.kanagawa-bousai-hpg.or.jp>

## 2020年度事業中間報告

### 1 2020年度 行政・警察・消防・防災事業所連絡会議

例年、各地域における防災事業所と関係機関との連携強化及び情報の共有化を目的に当該会議を行っており、今年度も下記6地域での会議を予定しましたが折からのコロナ禍も影響し予定会場が使用できなくなった関係で急遽、各地区での開催を断念し書面による情報提供、今後の課題等のアンケート調査に切替え実施致しました。

〔今年度の資料提供実績〕

※今年度は書面開催につき、実績は1次調査受領、会議資料送付先の実数を示す。(例年は出席者人数で表示)

地区名	開催日	会場名		出席者数				
				防災事業所	行政(県・政令市)	警察	消防	合計
川崎	6月12日(金)	かわさき保育会館	第5会議室	9	1	8	2	27
横三	6月16日(火)	横須賀市文化会館	第1会議室	5	1	7	7	20
湘南	6月18日(木)	平塚市商工会議所	第1・第2会議室	7	1	5	12	25
県西	6月23日(火)	小田原市民交流センター	会議室1	10	1	2	4	17
横浜	7月2日(木)	波止場会館	5F多目的ホール	15	1	19	17	52
県央	7月8日(水)	サンエールさがみはら	第1研修室	10	2	7	12	31
合計				56(61)	7(15)	48(62)	61(58)	172(196)

( )内数字は昨年度実績

今年度の資料提供は従来の会議方式の内容を踏襲しつつ、

- ①各行政からのお知らせとして所管の高圧ガス事故の発生状況資料
- ②神奈川県警からのお知らせとして来年開催の東京2020オリ・パラ競技大会関連資料
- ③当協会からのお知らせとして今年度協会事業の概要資料
- ④当協会からの報告として高圧ガス不明容器対応等の防災出動実績資料
- ⑤当協会からの報告として2018、2019両年度実施の事故想定机上訓練総括資料

(全32頁冊子)を提供し、併せて「当該会議のあり方についての希望調査(第2次調査票)」としてアンケート調査票を同封し、現在、第2次調査票の回収、集計作業中です。

来年度も本調査結果を踏まえて種々の取組を織り込んで連絡会議を実施していきますので、ご理解とご協力をお願い致します。

### 2 2020年度 高圧ガス運送基準指導及び運送指導員資格取得更新講習会

例年通り高圧ガス運送時における事故の未然防止に向けた事業として、各種講習会に取り組んでいます。とりわけ、「高圧ガス運送基準指導」は協会が定める運送基準を基に構成されており、県内8会場において開催しており、現在までに3会場で講習が終了しました。

一昨年度から運送員講習、運送指導員講習とも「行政からのお知らせ」の時間割を設け、これまでの3限制から4限制に変更し、また、運送指導員講習についてはこれまで新規受講者の

み終了考査を実施していましたが、受講者全員への終了考査実施を義務付けました。これらは、行政における高圧ガス関係権限の一部移譲や高圧ガス運送基準の協会基準化に伴うものであり、特に運送指導員の選任権限を事業者が付与したことから、協会としては運送指導員の皆さんに重要情報を確実に把握してもらうために実施しているものです。

また、今年はコロナ禍影響により講習会場の受入れ定員が従来の半分程度に制限されており、特に県央地区の受講応募が多いため、今年度は県央地区で2回開催（9/25：厚木、10/19：相模原）し、年度としての講習開催を従来の7会場から8会場に増やしています。

今年度中の講習については所謂「3密」を防ぎながら、感染防止策に細心の注意を払いながら実施していきますので、受講者の皆様のご理解とご協力をお願い致します。



川崎会場



横須賀会場



小田原会場

地区名	開催日	会場名	講習種類	受講者数 (人)			
				更新受講	新規受講	合計	前年度
川崎	7月10日(金)	かわさき保育会館	運送員	—	—	113	177
横三	7月16日(木)	横須賀市民文化会館	運送員	—	—	88	103
			指導員	98	10	108	149
県西	8月20日(木)	小田原市生涯学習センター	運送員	—	—	166	202
県央	9月25日(金)	厚木市文化会館	運送員	—	—	定員:150	227
			指導員	—	—	定員:150	267
県央1	10月19日(月)	相模原南市民ホール	運送員	—	—	定員:180	—
			指導員	—	—	定員:180	—
横浜1	10月15日(木)	神奈川公会堂	運送員	—	—	定員:250	280
			指導員	—	—	定員:250	301
湘南	11月11日(水)	茅ヶ崎市民文化会館	運送員	—	—	定員:180	254
			指導員	—	—	定員:180	253
横浜2	12月10日(木)	鶴見公会堂	運送員	—	—	定員:250	219
			指導員	—	—	定員:250	185

### 運送員・運送指導員証に関する注意喚起

初めて運送員講習会に受講される場合に持参する運送員証に必要事項が未記入で提出する受講者が続発しています。

持参させる運送員証に、「受講者の顔写真・氏名・生年月日・事業所名」等、必須事項が記載済みかどうかを事業者に於いて、必ず確認をお願い致します。

※特に顔写真が貼られていないケースが多く、受講者本人が講習会へ来たことを確認するためのものでもあるため、特に注意喚起をお願い致します。

注意1 (高圧ガスの運送途上は必ず携帯すること。)

- 2 (運送員証には必ず運転者本人の顔写真を貼ること)
- 3 (運送員証には必ず指導員の番号、氏名を記載すること)
- 4 (運送員証には必ず事業社名を記入すること)

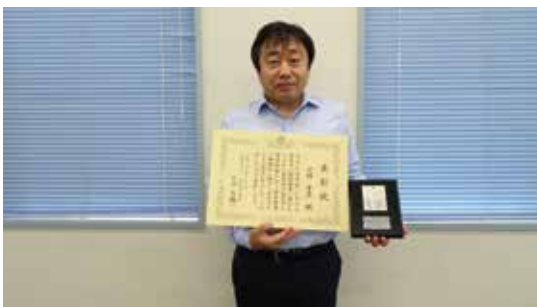
## 2020年度(第35回)関東高圧ガス保安大会中止のお知らせ

9月11日(金)、東京ガーデンパレス(東京都文京区湯島)において開催予定であった2020年度(第35回)関東高圧ガス保安大会は昨今のコロナ禍影響を考慮し中止となりました。前号機関誌(132号)にて開催のご案内を致しましたが折からの世情変化に伴い、中止も止むを得ないと判断するに至りました。

尚、大会では関東東北産業保安監督部長表彰、関東高圧ガス保安団体連合会会長表彰式が執り行われる予定でしたが、当協会関連では当協会推薦で㈱サガミ殿が優良防災事業所として関東高圧ガス保安団体連合会会長表彰を受賞され、後日表彰状と記念品が直接送付されます。

㈱サガミ殿の益々のご発展と運送途上防災面での活躍を祈念致します。

## 2020年度神奈川県くらし安全防災局長表彰



今年度の神奈川県局長表彰についてはコロナ禍の影響により表彰式が中止となりましたが、当協会より保安功労者として推薦しました大陽日酸㈱小林芳彦殿の受賞が決定し、過日、表彰状と記念品がご本人に届けられました。

ここにお祝い申し上げますと共に益々のご活躍を祈念致します。

## 2020年度(第48回)神奈川県高圧ガス地震防災緊急措置訓練

これまで県内6地域の持ち回りで当該訓練を実施してきましたが、一昨年度から行政4区分(神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市)の持ち回りに変更となりました。

今年度は神奈川県の所管で小田原アリーナ(最寄り駅:小田急螢田駅)での訓練実施となり、以下の要領で実施されます。

訓練開催日時:2020年10月8日(木)13時~16時

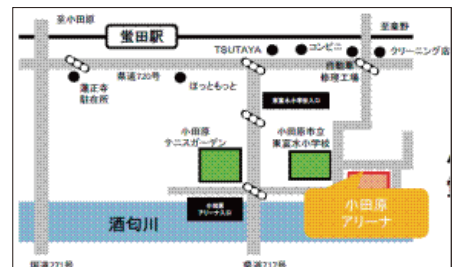
訓練会場:小田原アリーナ駐車場(小田原市中曾根263)

訓練概要:高圧ガス燃焼特性、基本措置訓練、取扱形態別訓練等

主催 神奈川県、県内5保安団体

関係機関 小田原市消防本部、神奈川県警本部、小田原警察署

※今年度訓練はコロナ禍影響を考慮し、一般見学は受け付けず、訓練参加者並びに事前登録の関係者のみで実施致します。ご理解の程、宜しくお願い致します。



螢田駅徒歩約15分

## 第15回神奈川県高圧ガス火薬類保安大会の開催

開催日時:2020年10月26日(月)14時~15時

開催場所:神奈川県立県民ホール 小ホール

※今年度はコロナ禍影響を考慮し、県知事表彰、各団体会長表彰の表彰式のみ実施し、記念講演並びに祝賀パーティーは中止となりました。

※以上より、受賞者(随行者含む)と大会関係者のみで執り行いますので今回は会員事業所からの参加を募りませんのでご理解の程、宜しくお願い致します。

※当協会会長表彰受賞者には第3回理事会(9/17)にて承認後、協会事務局より個別にお知らせ致します。



## 会員事業所紹介

### エスエー運輸株式会社

弊社は、1959年に創業の横浜市瀬谷区にある相模アセチレン株式会社の運輸部として、アセチレンガスの配送から始まり、1965年に独立し、貨物輸送会社として創業しました。

主に神奈川県と東京城南、三多摩地区の販売店様を中心に高圧ガスのバラ積配送をしております。

当時のアセチレンガス需要は凄まじく、工場の24時間稼働（3交代制）に伴い配送も深夜に渡り、大型車の台数もかなりの数を保有しておりましたが、現在ではアセチレンガスの減産とセパレートガスの生産が主力になり、高圧ガスの配送も以前は販売店様倉庫に容器を運ぶ仕事から、ユーザー様へ直接納品し、時には接続、転倒防止、漏れ検査なども行う様になり、運ぶだけの仕事から、保安活動も行う高圧ガスの専門知識を持った運送員育成が必要不可欠となって参りました。

昨今では、高圧ガスが産業の工場用だけではなく、身近なサービス業にも使用される事が増え、スーパーマーケットのドライアイス用炭酸ガス、スーパー銭湯に使用される炭酸泉など、人が多く集まる場所に安全かつ迅速に高圧ガスを安定供給する配送が求められております。

また、ここ数年に起きていた震災や大規模災害に対し

ても緊急対応が出来る輸送形態や実施訓練の強化を行い、災害を未然に防ぐことや災害が起こった場合に迅速に最小限に納めることを目標に保安活動を行っております。

今年は新型コロナウイルスの影響により、景気の先行きが見えない中ですが、災害はいつ起こるかわかりません。このような時でも常に保安の意識を保ち、高圧ガスの流通を通して安全啓発活動に努めて参ります。

今後とも公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会の会員皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願い致します。



### アキヤマ株式会社

弊社は、先の大戦の傷跡の残る昭和24年8月に創業し、焼け野原となった川崎市の復興とともに歩んで参りました。昭和29年には株式会社に改組して現在に至っております。

復興に伴う鉄鋼、自動車、建設、半導体、石油化学等様々な業界の進出発展に対して、高圧ガスに関しては、溶接、溶断用の可燃性・支燃性・シールドガスから実験研究や分析等に使用される特殊ガスまで幅広く取り扱ってきました。また、その周辺機器であるガス溶断器関連、溶接棒などの溶接材料と溶接機、作業をする上で必要な電動工具や作業工具なども、併せて供給して参りました。

一方、物だけの供給に留まらず、溶接学校の設置などで、お客様に新しい知識や技術の提供や普及も行ってきました。

お客様も、高度経済成長時代には続々と地方に進出され、高度経済成長時代には続々と地方に進出され、それを支援すべく弊社も、昭和48年に横浜戸塚に横浜営業所を開設、平成4年には茨城石岡に茨城営業所

を開設して、川崎営業所とは綿密な連携を取りつつ、営業活動を行っています。

昭和24年8月の創業以来、「高度の技術をマスターし、より良い商品を心が通った完璧なサービスで」をモットーとして、商品を供給して参りました。今後とも、市場ニーズを先取りした、良い商品をご紹介するとともに、その品質や信頼性、安全性の向上などで、お客様の御期待に応えるべく、努力を続ける所存です。



## 会員事業所紹介

# 内田商事株式会社

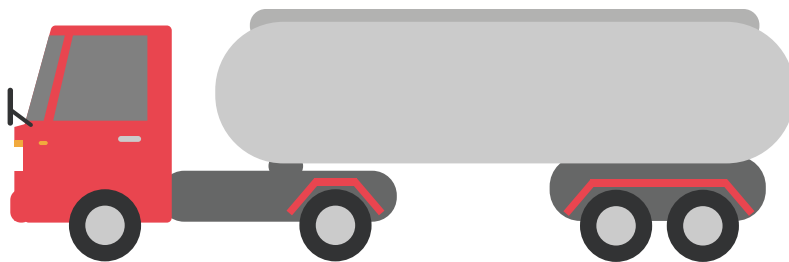
弊社は1880年（明治13年5月）に創業者・内田兵太郎が醤油の醸造業を小田原市内で始めたのが当社の誕生です。以来、明治・大正・昭和・平成・令和とそれぞれの時代を見据えながら成長してまいりました。長い年月のなかではいろいろな出来事があり創業の年には小田原を大津波が襲い死者20名を出し、明治35年の大津波では67名の死者が出たとの記録が残されています。その後、日露戦争の最中にもかかわらず、3年間で2155メートルの防波堤を完成させたとのことです。弊社は太平洋戦争による戦時企業整備により廃止するまで62年間、醤油・コンニャクの製造販売をしておりました。その間、大正12年の関東大震災では工場崩壊し、その後再建により醤油の醸造は止め、コンニャクの製造



販売とカーバイドと漁具の販売を始めました。時が変わり昭和の初めにはカーバイドの卸・小売、石油製品の卸・小売と貨車で買い付けをしていました。昭和18年コンニャク製造を廃止。軍需工場の（有）三栄通信機（東京芝浦電気㈱の下請け）を設立し、通信機器の製造を始めました。その後の昭和20年太平洋戦争終結のその日、米軍のB-29による焼夷弾爆撃による火災で工場は全焼しました。このような2度にわたる困難をも乗り切る中で、大正13年から始めたカーバイドの販売は、主な用途は漁業の集魚灯用で、貨車で買い付けをしていましたので、現在の物流で言うとタンクローリー車でガスを運んでいただくようなことだったと思います。その後は酸素溶断の工場が主流になり、時代とともに各種産業ガス・医療用ガス・民生用中心のLPガス販売へと変わり、現在は各種高圧ガス販売事業を中心にあらゆる分野で必要とする商材を販売しております。今後は脱化石燃料と時代が変わりますが、再生可能エネルギーと並行して、高圧ガスの保安の高度化により、安全・安心に高圧ガスをご使用していただけることを願っております。

弊社は今年創業140年を迎えることが出来ました。感謝を込めて地域とともに140年。今後も魅力ある高圧ガスを販売してゆく所存です。

最後になりますが、公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会と会員各社様には、今後ともご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。



## 協議会からの “お知らせ” と “お願い”

### 部会県外研修見学会の中止のお知らせ

例年10月から11月にかけて他県の防災訓練や防災施設見学を兼ねて県外研修見学会を実施しますが、今年度はコロナ禍の影響を考慮し誠に残念ですが止む無く中止と致します。

来年度以降も引き続き状況に応じた計画立案を心がけ、当該見学会実現に向けて注力してまいりますので何卒皆様のご理解を賜りたく宜しくお願い致します。

### 2020年度高圧ガス移動監視者講習会開催予定

(指定する高圧ガス(可燃性、酸素、毒性、液化石油、特殊高圧の各ガス)を一定数量以上移動(輸送)するには『高圧ガス移動監視者』の資格が必要となります。)

講習・検定開催日程	講習・検定会場	定員
〔講習〕 2020年11月19日(木)～20日(金) (2日間講習) 両日とも9時30分～17時30分 〔検定〕 2020年12月4日(金) 10時00分～11時30分	<b>かわさき保育会館 大会議室</b> 川崎市川崎区渡田新町3-2-8 「京急八丁畷」駅下車 徒歩15分	60名
〔講習〕 2021年1月21日(木)～22日(金) (2日間講習) 両日とも9時30分～17時30分 〔検定〕 2021年2月5日(金) 10時00分～11時30分	<b>かわさき保育会館 大会議室</b> 川崎市川崎区渡田新町3-2-8 「京急八丁畷」駅下車 徒歩15分  (当協会HPにてご確認ください) (12月初めに掲載予定)	60名

※当協会ホームページに掲載してある「講習開催案内」をダウンロードしてお申込みください。

### 訂正とお詫び

機関誌132号7頁の「2020年度ミニ防災訓練実施予定事業所」一覧に誤記がありました。謹んでお詫び申し上げるとともに訂正のお知らせを致します。

「誤」：(株)小田原ガス → 「正」：小田原ガス(株)

### 事務局までお知らせ・ご連絡をお願いします。

社名、住所、組織変更及び人事異動による変更等がありましたら、お手数ですが所定の様式に必要な事項をご記入のうえ、防災協議会事務局あてお送りください。

・社名変更 ・組織変更 ・住所変更 ・電話/FAX番号変更 ・協議会ご担当者変更等  
【事務局：電話 045-212-1454 FAX 045-212-1455】  
E-mail : jim@kanagawa-bousai-hpg.or.jp  
URL : http://www.kanagawa-bousai-hpg.or.jp

※「所定の様式」は、ホームページからもダウンロードできます。